



SANJO ROTARY CLUB

三條ロータリークラブ

週報 No. 29

2012. 2. 15 (No.2673)

第2560地区ガバナー／石本 隆太郎
 会 長／山田 富義
 会長エレクト／杉山 幸英 (クラブ奉仕A)
 副 会 長／丸山 行彦 (クラブ奉仕B)
 幹 事／小出子恵出
 S A A／伊藤 寛一
 会 計／明田川賢一

例会日／毎週水曜日12:30～
 例会場及び事務局／
 三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内
 例会場／TEL 34-3311
 事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail: sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
 http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/
 (~はshiftを押しながら“へ”のキーを
 押してください)

■本日の出席会員数:56名中36名
 ■先々週出席率:83.64%

【ゲスト】

・第2560地区 国際奉仕委員長
 小林 勇 様(柏崎中央RC)

【先週のメイクアップ】

[2.9] 加茂RCへ

・加藤紋次郎さん

[2.13] 三条南RCへ

・会田二朗さん、 小越憲泰さん
 ・菊池 涉さん、 浅野金治さん
 ・高橋尚樹さん、 加藤紋次郎さん
 ・中村和彦さん (7名)



「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」
 2011～2012年度国際ロータリーのテーマ

「神明宮」



会長挨拶

山田富義 会長

皆さんこんにちは、挨拶申し上げます。
 今日の卓話は第2560地区国際奉仕委員長、
 柏崎中央ロータリークラブ小林勇様です。
 宜しくお願いします。



三条市は、昨年を2割程上回る大雪に見舞われ、2月10日(金)に除雪対策本部が設置されました。昨年は13年ぶりに除雪対策本部が設置され、1月29日で最高積雪量は、三条地区95cm、下田地区142cm、栄地区93cmでした。今年の除雪対策本部設置時は、三条地区118cm、下田地区175cm、栄地区125cmで昨年の最高積雪量より多い状況でした。

1回目の寒波の後、除雪も一段落した2月7日から9日まで行政視察に行ってきた。福岡県春日市と佐賀県鳥栖市、唐津市です。

今日は福岡県春日市と佐賀県鳥栖市を紹介させていただきます。

九州は暖かいと思っていましたが、2回目の寒波に襲われ北九州でも雪が舞い、日中は1～2℃、明け方は氷点下で寒い3日間でした。

行政視察は旅費・お昼代・宿泊費・1日最低1ヶ所以上行政機関等を訪問するなど、細かい決まり事があります。

1日目は新潟空港8時発、伊丹空港で乗り換え福岡空港12時着、電車で博多駅から春日市に移動、2時から「コミュニティスクール」の取り組みについて勉強しました。

(福岡県春日市について)	(三条市)
人口 107,302人	人口 101,359人
面積 14.15km ²	面積 432.01km ²
人口密度 7,580人/km ²	人口密度 235人/km ²

福岡市の南東に隣接しており、市内から福岡市中心地まで10km程度の距離で福岡市の発展に伴いベッドタウンとして発展しています。

航空自衛隊・陸上自衛隊の春日駐屯地、自衛隊病院など転勤族が多く、春日市に10年以上住んでいる住民は人口の50数%だそうです。

調査項目は春日市の「コミュニティスクールの取り組みについて」です。

コミュニティスクールの大きな特徴は、校長のリーダーシップのもと学校運営協議会、地域が学校を支える応援団となり、学校・家庭・地域がそれぞれ役割を担い、協働しながら相互に責任を果たす「協働責任」方式によるコミュニティスクールを展開しています。

2時間ほど話を聞いて、2日目の訪問先鳥栖市に電車で向かい、宿泊しました。

2日目の鳥栖市について

人口 70,236人
面積 71.73km ²
人口密度 973人/km ²

鳥栖市は福岡市まで30分程度、通勤・通学圏に生まれ、住み良いランキング(2010年度版東洋経済オンライン)では、長年トップクラス、九州ブロックで1位、全国総合ランキング4位になっています。

鳥栖市は古くから交通網の要衝で、鉄道は(鹿児島本線・長崎線)、国道は(3号・34号)、高速道路は(九州自動車道・長崎自動車道・大分自動車道)等、交通網のクロスポイントで九州の心臓部に位置し、この条件を活かし、内陸工業都市・物流の拠点都市として、人口の増加と共に発展している。

【本社を置く企業】

- ・久光製薬(サロンパス)
- ・ヨコオ(鶏肉加工品メーカー)
- ・森永デザート

【工場、事業所等を置く企業】

- ・アイリスオオヤマ鳥栖工場
- ・あじかん鳥栖工場
- ・関西酵素鳥栖工場

- ・キーコーヒー鳥栖工場
- ・キューピー鳥栖工場
- ・コカコーラウエスト鳥栖工場
- ・積水化学工業鳥栖駐在
- ・トーヨー鳥栖コーヒー工場
- ・日清製粉鳥栖工場
- ・パナソニックシステムネットワーク佐賀事業場
- ・パナソニックファクトリーソリューションズ鳥栖事業所
- ・日野出鳥栖センター
- ・フランスベッド九州工場
- ・ブリヂストン鳥栖工場
- ・ブリヂストンサイクル旭工場
- ・毎日新聞九州センター鳥栖印刷工場
 - 毎日新聞・スポーツニッポンを印刷している他、産経新聞九州・山口特別版を委託印刷している
- ・山下医科器械九州物流センター
- ・読売新聞鳥栖印刷工場
 - (プリントメディア西部鳥栖工場)
 - 読売新聞・スポーツ報知を印刷
- ・リンガーハット鳥栖工場
- ・スタードッグス(大型ペットショップ専門店)鳥栖本店・本社

他、九州で唯一の佐賀競馬場、日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)に加盟する『サガン鳥栖』のホームグラウンドがあり、JR鳥栖駅東側JR貨物操車場跡地にベストアメニティスタジアムがあります。

以上の二つの市は福岡市に近く、人口増加と共に発展しています。

今回は豊臣秀吉が朝鮮出兵した時の本拠地名護屋城がある歴史と観光の街唐津市を紹介します。

幹事報告

小出子恵出 幹事

◎三条北RCより

「次年度 市内4RC会長・幹事会のご案内」
日時 3月12日(月) 18:00~
会場 三条ロイヤルホテル

◎三条南RCより

「市内4RC合同例会のご案内」
日時 3月26日(月) 受付・食事 11:45~
開会 12:30/講演 12:35~14:00
会場 ハミングプラザVIP グランドホール

※3月28日(水)の例会は、合同例会に振替いたします。

◎次週 22日(水)の例会は、夜例会「RI創立記念日《新年会》」です。 18:30~/二洲楼
ご欠席の方は、事務局で記帳をお願い致します。

ニコニコBOX

国際ロータリー第2560地区 国際奉仕委員長
小林 勇 様 (柏崎中央RC)

今日は卓話をさせていただきます。

山田富義さん

先週、例会欠席して御迷惑を掛けました。

小林 勇 様、卓話よろしくお祈いします。

中林順一さん

昨日、新年会の福引で一等賞をもらってしまいました。サーロインステーキです。

熊倉昌平さん

国際ロータリー第2560地区国際奉仕委員長 小林 勇 様、御多忙のところ、卓話においでくださいまいて大変ありがとうございます。ご指導よろしくお願い致します。

樺山 仁さん

先週8日の夜、新入会員さんを囲み、オリエンテーリングを行いました。若いエネルギーのある思いが刺激となって私も少し若返って来ました。本日の国際奉仕 小林委員長様の卓話、誠にご苦勞様です。よろしくご指導お願い致します。

五十嵐昭一さん

国際奉仕委員長 小林 勇 様の来訪を歓迎します。

中村和彦さん

先週、白川郷のライトアップに行ってきた。

押すな押すなの人ゴミでビックリしました。

小林様、卓話ありがとうございます。

小出子恵出さん、小越憲泰さん、船越正夫さん、松永一義さん、関川 博さん、川瀬康裕さん、高橋 司さん、斎藤弘文さん、杉山幸英さん、菊池 渉さん、若槻八十彦さん、金子俊郎さん、会田二郎さん、丸山行彦さん

地区国際奉仕委員長 小林様、本日は卓話ありがとうございます。楽しみにしております。

2月15日分 ￥28,000
今年度累計 ￥889,000

卓 話

「世界理解月間」



国際ロータリー第2560地区
国際奉仕委員長 小林 勇 様
(柏崎中央RC)

皆さんこんにちは。

昔、コロナの下請けをやっており、三条・燕の企業さんとの取引もあり、結構よく来ております。

少し私のことを話させていただきます。30代半ばで柏崎東RCに入り8年間在籍しました。

亡くなられた宮川ガバナーを輩出した年度に1クラブを作ると言われ柏崎中央RCが出来、初代幹事として、柏崎中央RCに移り11年目になります。

今月は「世界理解月間」と言うことで月信にも書かせて頂きました。(以下ガバナー月信 Vol.8 より)

1905年2月23日はポール・ハリス以下4人がシカゴで初めて会合を開いた日で、ロータリーの創立記念日です。よって2月は「世界理解月間」と指定され、この月間中、ロータリークラブは世界平和に不可欠なものとして、理解と善意を強調するクラブプログラムを行うよう要請されています。

また2月23日の創立記念日は「世界理解と平和の日」と定められ、各クラブはこの日、国際理解と友情と

平和へのロータリーの献身を特に認め、強調すべきであるというのがこの月間の淵源であります。

しかし視点を世界情勢に転じてみれば、連日ニュースでイランに対するEU・アメリカ協調のイラン産原油の禁輸にはじまる経済制裁、新体制となった北朝鮮の動向など、国同士の世界理解は本当に難題であると痛感します。

ロータリアンは幸に、様々なプロジェクトや青少年交換、米山奨学生、GSE、国際親善奨学生、海外との姉妹クラブ、WCS等々、何かを通じて「世界理解」「世界平和」というとてつもない大テーマに対しても、意識を高める機会に恵まれている方なのかもしれません。

一つ一つの事象は、ほんの些細な活動や意識の転換かもしれませんが、戦争も平和も、その全ての根源は、一己の人間に内在する「一念」から端を発しているのも事実です。

一人の意識向上が、やがては総合的に「世界理解と平和の日」という人類にとってプラスの方向へ進んでいけるように、クラブとしてこの月間を再確認しましょう。

昨年開催の地区「国際奉仕フォーラム」でも強調させていただきましたが、国際奉仕が強調する「ロータリー友情交換プログラム」も、その第一歩は、自分以外のロータリアンとまずは「仲良しになる」という日常にはじまり、クラブを超えて近隣クラブと、

分区、地区、という心の広がり、さらには地元留学生、県外の他クラブとの交換、学生交換、海外ロータリアンとの交換、クラブ同士の交換、という流れにつながります。

また逆発想で考えれば、仲の良い、美しい連帯感に満ちたクラブが、海外に目を向けた、一つのプログラムを目指す中でさらに意識も向上し、実際に自国以外のロータリアンと加速度的に仲良しになり、そこにも連帯感が生まれて、新たなプロジェクトを生み出す可能性をも秘めております。県内57クラブ中、海外との姉妹交流は21クラブ。

「新規締結」への検討、「締結継続中の交流活性化」に向けた発展的見直しなども含め、この月間を是非とも活用していただきたいと念願しております。(以上月信抜粋)

※国内ロータリークラブとの交流は兄弟クラブ、海外ロータリークラブとの交流は姉妹クラブと呼びます。

柏崎中央RCは2009年9月にクラブ例会で姉妹友好クラブの立ち上げをアピールし、紆余曲折の末2011年3月8日、台中中科RC 5周年に5名が参加し両クラブの会長がサインし姉妹クラブの締結がなされました。そして訪問メンバーが帰国2日後に「東日本大震災」が勃発。

6月4日の当クラブ創立10周年記念式典は中止し予定していた日本での調印式は延期となりました。

しかしそんな中、5月26日には台中中科RCより「東日本大震災への義援金」として約80万円が寄せられ、その使用用途を検討しておりました。



鈴木会長は歯科医をやっておりまして、そこに福島県双葉町の職員の方（避難されている方）が12月に治療にこられ、何が一番して欲しいことかと尋ねたところ、避難のために町民が全国各地に散らばっているの、その町民にお正月の餅を送りたいとの希望があり、台中中科RCよりの義援金と10周年式典を中止しましたお金で2,000食の餅を双葉町の方に届けさせて頂きました。

4月の地区大会には30人位で来て、地区大会後に柏崎に来て日本での調印式を予定しています。

それでやっと姉妹締結となると思います。

このように世界理解月間の卓話をさせて頂くのは、三条の3クラブだけです。三条のクラブは非常にまじめだと思います。私は「三条ばらい」というイメージを持っていましたが、「世界理解月間」に対して非常にまじめに取り組んで頂いています。

ご静聴ありがとうございました。



次週例会 2月29日 「PETS報告」 杉山幸英 会長エレクト

次々週例会 3月7日 「外部卓話」

長久の家 寮長 飯塚知夫 様

